

リンドウ新品種「ふくしまかれん」の育成

福島県農業試験場 育種班
平成10年度 試験成績概要
分類コード 05-25-01030000
部門名 花き

I 新技術の解説

1 要旨

(1) 育成経過

この品種はササリンドウ(ピンク系)の実生選抜系統にエゾリンドウ(ピンク種)の中から開花期が早く、花色が鮮明な個体の実生選抜を繰り返しながら固定した系統を交配して得られたF1品種である。

(2) 特性概要

草丈が140cm前後に達する紫ピンク花の切り花用品種である。花段数は8段前後で、着花数が多くボリューム感がある。同一茎の開花順序はほぼ全体一斉であり、揃いが極めて良い。側枝の発生数は多く、1節側枝が茎の上～中部にかけて、2節以上のやや長い側枝が中部に発生する。

開花期は猪苗代町で9月中～下旬である。開花揃いが極めて良く、切り始めから約2～3週間で採花が完了する。

2 期待される効果

(1) 本県独自の品種であるので、市場に有利な販売戦略が可能である。

(2) 品質の揃いが良いので、規格外などのロスが少ない。また、生育旺盛なため定植2年目より収穫が可能であり、経営的に有利である。

3 適用範囲

栽培の適地は県内の高冷地または準高冷地で、水田転作畑が望ましい。

4 普及上の留意点

展葉初期の一時期に葉が萎縮する症状がみられるが、その後は回復する。この症状は気温が高い地域で著しい。

II 具体的データ等

表1 「ふくしまかれん」の主要特性(猪苗代町・生産力検定ほ場)

部位	項目	数値等
茎部	草丈(cm)	120～150
	茎立数(本)	5～9
	節数	20～29
	節間長(cm)	6.0～8.9
	1節側枝	
	側枝数	9～12
	発生位置	上部～中部
	側枝長(cm)	9.0～11.9
	2節以上の側枝	
	側枝数	7～12
	発生位置	中部のみ
	側枝長(cm)	30～49
葉部	葉身の形状	広披針形
	葉長(cm)	10.0～12.9
	葉幅(cm)	4.0～4.9
	葉の着生角度(度)	60～89
	葉表面の色	濃緑色
	葉表面の光沢	有
	低温期での紅葉	する
	開花期	9月中～下

開花状況	開花順序	全体一斉
	頂部の着花数	13～16
	茎当り総花数	70～89
	花段数	9～11
花部	花冠形状	鐘形
	花冠長(cm)	5.0～5.9
	花冠直径(cm)	1.6～1.9
	花冠先端の回転	外回転
	内面上部の色	紫ピンク
	外面の色	鮮紫ピンク

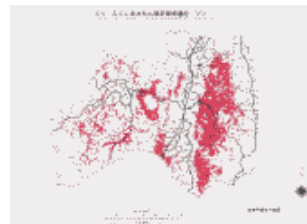


写真:開花状況(猪苗代町)

推定栽培適地

条件:8月の平均気温が22～24℃
水田面積が1km²に20%以下

Ⅲ その他

- 主な参考文献・資料 : (1) 平成10年度試験成績概要(育種)
(2) 福島の野菜1988 第22巻 9号